

結果から見立て、報告そして支援につなげる

## WISC-V

2023年

日時

3月21日(火・祝) 10:00-16:00(休憩1時間)

参加費 8,000円(全日参加のみ)

講師

講師紹介

伊丹 昌一先生

夏の3日間の連続講座でWISC-Vの検査技法を中心に講義しましたが、今回は検査結果をどのように見立て、相手(保護者・本人)にフィードバックし、さらにその結果を支援にまでつなげるのかを実際の事例や演習を通して、学んでいただきたいと思います。

梅花女子大学心理学科教授

公認心理師(国家資格)、特別支援教育士SV、言語聴覚士(国家資格)等

特別支援教育全般を研修され、発達障害児・者への支援や障害のある子どもの保護者支援を行っておられます。心理アセスメント(行動観察、WISC-IV、KABC-2、DN-CASなど)で本人の特性を生かし、地域での療育相談にも携わっており、発達障害のある子どもたちへのソーシャルスキルトレーニングの実践もしておられます。

**対象者** 公認心理師・臨床心理士など子どもの心理発達や子どもの福祉に関連する有資格者、もしくは資格取得を目指している方

## お申し込み方法

メールフォームに下記の項目を明記ください

※締切：3月14日(火) オンラインのみ 定員 50名

&lt;先着順、定員になり次第締め切ります&gt;

申し込み先：下記のメールフォームもしくは、右QRコードより


[http://nara-futoko.net/index\\_mailform\\_20223\\_321.html](http://nara-futoko.net/index_mailform_20223_321.html)

- 1) 氏名(ふりがな) 2) 返信用アドレス 3) 携帯電話番号
- 4) 職種 5) 勤務地または居住地 6) お持ちの方は臨床心理士番号
- 7) このセミナーをどこでお知りになりましたか

\*お申し込みの際は容量の大きい(資料などを送るため)メールアドレスでお願いいたします

問い合わせ先

なら思春期・不登校支援研究所 研修担当栗本 sayurikuri@gmail.com

なら思春期・不登校支援研究所とは

本研究所は、子どもたちを支える保護者や、教員・スクールカウンセラーなどの専門職をサポートするための研修の機会を提供します。職種や立場を超えて、みんなで学び、支援の輪を広げていくための、拠点の一つとなることを目指しています。

アドバイザー：

伊藤美奈子・粕谷貴志  
栗本美百合・阪中順子・相馬誠一  
竹下三隆・良原恵子(五十音順)

HPアドレス <http://nara-futoko.net/>

臨床心理士資格更新ポイント申請予定